



### とよころ夏まつり 2017



8月12日、「とよころ夏まつり2017」がえる夢館にて開催されました。あいにくの天気だったものの、大勢の来場者に恵まれ盛況に終わりました。豊頃太鼓艶遊会や豊頃太鼓ジュニア童遊会による演奏に始まり、北海道立池田高等学校吹奏楽部によるダンスやハイアンドローゲーム、U900笑年団による演奏などが催され、特にビンゴ大会では1等に旅行券、ブービー賞に自転車などが当たり、会場を盛り上げました。



### 相馬市子ども親善使節団来町



8月5日から3日間の日程で、姉妹都市の福島県相馬市から小学5・6年生で構成される子ども親善使節団が来町しました。訪れた子どもたちは、二宮報徳館で報徳について学んだ後、はるにれの木を見学しました。到着したばかりで少し疲れた様子でしたが、える夢館で行なわれたホストファミリーとの対面式では笑顔で自己紹介をし、打ち解けていました。このほか震災後の相馬市の様子が報告され、「防災」について知識を深め、日々備えていくことの重要性が伝えられました。最終日、える夢館前で行われた送別式では、それぞれお礼のあいさつを述べ、一行は豊頃を後にしました。

### 短冊に願いをこめて



8月4日、こどもプラザとよころで保育所と子育て支援センター合同の『七夕まつり』が開催されました。茂岩地域づくり協議会が七夕の飾りつけを行うなど地域住民と協力したお祭りでも、可愛い浴衣姿で集まった子どもたちは、「豊頃太鼓艶遊会」の演奏や太鼓体験、保護者が行う「縁日コーナー」などを楽しみました。盆踊りもあり、保護者と一緒になって踊る子どもたちは、終始笑顔で楽しんでいました。



### 全国和牛能力共進会に出陳



5年に一度行われる『第11回全国和牛能力共進会』に安藤誠さんの牛「さくらりゅう」の出陳が決まり、8月28日挨拶に来られました。今回は9月6日から宮城県仙台市で開催され、安藤さんが出陳する部門は、種牛と産肉能力を競う、各地域の改良成果が評価される最も注目される部門となります。安藤さんは「地域の皆さんの協力で今回の参加につながった。北海道和牛の評価向上につながるもの」と意欲を語りました。

### 豊頃地域夏まつり



8月15日、豊頃地域コミュニティセンターで豊頃地域づくり協議会主催の「豊頃地域夏まつり」が開催されました。縁日コーナーでは、生ビールやとり串、フルーツなどが売られ、盆踊り大会、豊頃太鼓艶遊会による演奏などが行われました。盆踊り大会では、参加者が仮装をし、各部門ごとに賞が与えられるなど、来場者を沸かせました。毎年恒例のビンゴゲームで終了し、訪れた地域の方々は交流を深めました。

### 中央区コミセンまつり



7月29日、中央区地域づくり協議会主催の「第2回中央区コミセンまつり」が開催されました。中央区コミュニティセンターの駐車場では焼き鳥や生ビールなどを販売する屋台が並び、コミセン内ではU900笑年団演奏会や、ゲームコーナーなど盛りだくさんの内容でした。今年もドン菓子の実演があり、子どもたちは大変喜んでいました。このほかビンゴゲームなどが行われ、訪れた住民たちは大いに楽しんでいました。

### える夢キッズ「デコレーション体験」



8月10日える夢館にて、える夢キッズが開催されました。当日は、とかるね内にあるLunch cafe Hatchから嶋田祐佳さんらをお招きして、デコレーション体験を行いました。小学1年生から4年生までの男女19名が参加し、大きな丸いクッキー生地に様々な型を抜き、抜いたところへ砕いた餡を入れて焼き上げた「ステンドグラスクッキー」などを作成しました。デコレーション作業は難しかったものの、カラフルなクッキーに参加者は満足そうでした。

### 神田茜の七夕講談会



8月5日、十勝東部4町図書館交流連携事業の一環で、豊頃町図書館内にて「神田茜の七夕講談会」が開催されました。「講談」とは張り扇で釈台を叩きながらリズムカルに語る芸で、今回は古典講談である「赤穂浪士」の一節や、神田さんが得意とする女性の心情をユーモアと切なさを織り交ぜて描いた新作講談「初恋闇魔」など、子どもから大人まで楽しめる1時間でした。午前中には工作教室が実施され、参加者はバルーンアートを作成して楽しみました。

▽はるにれは見ていた

▽はるにれは見ていた

社協だより

議会だより

役場だより

役場だより

